



◎生徒それぞれの‘2学期の抱負’◎

教室内や廊下に掲示された2学期の抱負。1, 2年生は、漢字一文字で表し、その理由が書いてありました。

源
歩

「勉強を頑張るのもクラスを楽しくするのも自分が源だから」(1年生)

寧
追

「ぶっちぎりの実力で何でもこなしていくのは無理だけど、日々実力を上げるくらいならできるはず」(1年生) ↓(1年生)

明
優

「忙しくともなるべく落ち着いて色々な人と親しく接せたらな～！」

「今の自分に満足せずにもっと追求していく」(2年生) ↓(2年生)



「暗くなってしまって良いことがないから」(2年生) [治] 「腰を治したい」

「優しくして後輩に頼られる先輩になりたい」(2年生)

それでは、3年生も一部紹介しましょう。

勉強も頑張って好きなことをいっぱいする！

受験に向かって本気モード。困っている人がいたら助ける！

どんな事でも負けずに取り組む！理解力をつける。

今よりもっと努力する！一日の最大勉強時間15時間！！

◎第2回学校運営協議会開催◎

9月10日(火)に第2回学校運営協議会が開催されました。学校・各学年の近況報告、学校研究、汐鳴祭、総合的な学習の時間、全国学力・学習状況調査について協議しました。次に、3部会の活動状況を報告します。

《学習支援部会》夏休み学習相談(7月・8月各一週間)

参加者：延べ160名、地域ボランティア：延べ34名

《学校環境整備部会》7月施設点検、8月柱カバー修繕

《地域活動部会》・小学生夏休み放課後子ども教室(プログラミング、手芸)へ中学生が講師として協力：延べ22名

・10月27日(土)中学生マルシェへの参加予定：10名

・地域による授業支援(はんだ付け・数学・水泳・ミシン支援、戦争語り部、職業講話/今後、剣道・琴・三味線)

地域の方に学校に入っていたいたり、生徒が学校と地域をつなげるイベントに参加したりすることが軌道に乗り出した今、改めて、地域と学校が力を合わせてどのように子どもたちを育てていくのか、思いを語り合う機会を設けるなどして両者の現状を分かち合い、それぞれの活動の意義を深めながら「地域とともにあら学校」を目指していくらと思っています。

◎‘中文連’終わる◎

9月14日(土)二宮町生涯学習センターラディアンにて中郡中学校文化連盟総合文化祭 吹奏楽・演劇発表会が開催されました。本校は「ウルクの王」「魔女の宅急便コレクション」を1年生から3年生、総勢33名が演奏。指揮者を見つめる一人ひとりの眼差しがたいへん熱く、思わず「アンコール！」と叫びたくなるような迫力満点の演奏で、いつまでもその余韻に浸っていたくなるような気分でした。また汐鳴祭(文化の部)で聞くことができると思うと今から楽しみです。

◎汐鳴祭(文化の部)へ向けて◎

来月の汐鳴祭(文化の部)に向けて、ステンドグラスの完成が間近となりました。今年度は9月中にステンドグラスを完成させ、その後は合唱練習に集中しようという今までにない新しい試みです。



両手を絵の具に浸して和紙を染める人、乾かす人、床の汚れを落とす人、教室で黒いラシャ紙を下絵に合わせて細かくカッターで切る人、和紙を貼る人…クラスの仲間と楽しみながら集中して取り組んでいます。



長年のステンドグラス制作の伝統が、まさに目の前で引き継がれているという、この平和で幸せな雰囲気を今年も贅沢に堪能しています。

～ステンドグラス各クラスのテーマ～

	A組	B組	C組	D組
1年	世界の名所	世界自然	1日の食事	
2年	感情の宿った名画	神獣	グリム童話	
3年	部活	神話	グリム童話	神獣

※汐鳴祭当日は、今年度も‘にのみや学園’の3つの小学校の6年生(と保護者1名)をご招待しています。